


福祉 あいら



毎日生きているだけで
頑張っている自分を
褒めちぎって生きよう！

第11回 あいら福祉まつり

3月19日、始良公民館で住民の福祉に対する理解と関心を深めるとともに、永年福祉の向上に貢献された方を表彰し、始良市の地域福祉の一層の推進を図ることを目的に開催しました。ホールでは、表彰式や福祉作文発表、ボランティア活動発表、講演会を実施し、ホール外では、福祉団体によるバザーや啓発、体験コーナー、子ども食堂によるお弁当の販売などを行いました。会場には600名を超える来場があり、盛況のまま終わることができました。運営にご協力いただいたボランティアの皆さま、誠にありがとうございました。

講演 「世界は、愛でできている」

－自分の全細胞が、毎日 自分自身を応援している！－

講師
たかの てるこ さん



プロフィール

大学卒業後、映画会社に入社。自らが出演するドキュメンタリー旅番組を制作。2011年、映画会社を退職し、エッセイストとして活動を開始。“地球の広報”としてメディアや講演会などでも活躍中。

世界中を旅したエピソードを交え、自分らしく生きることの素晴らしさや自分自身を褒めることの大切さについて講演をしていただきました。ユーモアたっぷりのお話に「元気をもらいました。」とのメッセージが多く寄せられました。



1. 加治木高等学校による書道パフォーマンス

2. 始良市社会福祉協議会会長表彰表彰式

3.4.5.作文コンクール受賞者による発表

6. 三船小学校によるボランティア活動発表

7. 子ども食堂のお弁当配付

8. 福祉団体によるバザーの様子

令和4年度始良市社会福祉協議会会長表彰 被表彰者

- 敬称略とさせていただきます。
- 希望により非掲載の方がいらっしゃいます。

●社会福祉施設職員

(社会福祉法人クオラ) 宇都 賢

(社会福祉法人晶貴会) 大宮路 裕美子

渡邊 公仁子

郡山 一子

●ボランティア個人

橋口 幸夫

笛田 六男

波江野 幸子

西 孝子

吉村 賢一

大迫 スミ子

大迫 秋良

西田 眞理子

森口 陽子

田中 京子

田中 まり子

瀬戸山 逸子

川邊 ヨツ子

岩下 照代

西谷 正昭

安楽 義子

●ボランティア団体

はつらつサロン小鳥 はつらつ竜門サロン はつらつ岩原サロン はつらつ日木山園地サロン 北のサロン

●感謝状

中西 敏子

堀之内 保典



第13回福祉作文コンクール 最優秀賞入賞者

- 学校及び学年は入賞時のものです。
- 福祉作文集は市内の図書館・公民館・医療機関・社協本所及び各支所で閲覧できます。

低学年の部

柁城小学校1年

しばた れん

中学年の部

松原なぎさ小学校3年

森永 悠愛

高学年の部

始良小学校5年

山下 加恋

中学生の部

加治木中学校1年

外園 七菜

高校生の部

龍桜高等学校3年

成松 優衣

事業計画

新規事業

くらしささえあい事業

休業や失業による収入減少などの様々な理由により生活に困窮し、日常生活の維持が困難になった方からの相談に対応し、関係機関と連携しながら生活課題の把握と生活再建に向けた支援を行います。

地域福祉活動の推進

- 誰もが地域で安心して暮らせる地域支え合い体制をつくる
- 誰でも気軽に安心して相談できる環境をつくる
- 成年後見制度の利用促進及び成年後見支援センターの円滑な運営を図る
- 生活困窮者の実態把握と支援体制の充実を図る
- 自立相談支援事業の個別支援を重層的に複合的に展開する

ボランティアの育成及び活動の振興

- 参加しやすい講座や体験プログラムを実施する
- ボランティア活動に対する相談に応じ、紹介や情報提供を行う
- 福祉教育を推進し、児童・生徒の社会福祉への理解と関心を高める
- 地域の社会資源や人材をつなぐコーディネートを行う
- 災害に対する理解と備えを広げる

広報活動の積極的な推進

- SNSを積極的に活用する
- 情報の収集、発掘、把握をすすめる
- 活きた情報を正確に分かりやすく伝える
- 情報を共有してコーディネートやマッチングに活かす

調査・研究

- 地域にある福祉ニーズを調査する
- 大学や地域コミュニティ組織との共同を図る
- 地域にどのような活動が必要かを考える

令和5年度
〔資金収支計算書〕

当初予算



◀ 詳しくはこちらを
ご覧ください

科 目	金額(千円)	科 目	金額(千円)
会費収入	4,062	助成金支出	2,273
寄附金収入	5,312	負担金支出	30
経常経費補助金収入	47,095	事業活動支出計	258,644
受託金収入	130,847	事業活動資金収支差額	▲1,250
貸付事業収入	1,501	施設整備等収入計	0
事業収入	48,299	施設整備等支出計	0
介護保険事業収入	16,591	施設整備等資金収支差額	0
障害福祉サービス等事業収入	3,260	その他の活動収入計	0
受取利息配当金収入	2	その他の活動による支出	4,656
その他の収入	425	その他の活動支出計	4,656
事業活動収入計	257,394	その他の活動資金収支差額	▲4,656
人件費支出	160,564	予備費支出	0
事業費支出	76,533	当期資金収支差額合計	▲5,906
事務費支出	17,744	前期末支払資金残高	111,718
貸付事業支出	1,500	当期末支払資金残高	105,812



3月2日、蒲生公民館でボランティア同士の交流を深め、他のボランティアの活動や取り組みを知ることを目的に交流会を開催しました。32名のボランティアの方が参加され、マジック、三味線、民謡、ダンスなど多種多様な活動内容の披露に盛り上がりしました。コロナ禍における活動について意見交換を行い、「高齢化による活動の縮小があるため若い方にもボランティアへ参加してほしい」との意見が出されました。

コロナの5類感染症への変更後は、さらにボランティアの活動の場が広がるよう支援をしていきたいです。

ボランティア 交流会

1・2・3月
社協事業報告



▲宮路 春澄さん



▲始良市蒲生高齢者クラブ連合会



▲マジックを披露する坂ノ上 晃さん



▲始良市蒲生文化協会



▲ボランティアさん同士で交流



▲活動発表を行う
始良市観光ボランティアガイド会

児童・生徒のふれあいボランティア活動事業は、ボランティア活動に参加した児童・生徒のカードにスタンプを押印し、10ポイント貯まるごとに認定証を発行する事業です。ポイントの付与や認定証の授与が児童・生徒にとって活動に参加するきっかけや活動を持続できる励みになることを目的としています。

ボランティア 活動認定証 贈呈式



▲ボランティア活動認定証



▲ボランティア活動認定証を授与 (右) 山内海渡さん

昨年度、蒲生高等学校出身の山内海渡さんが本市で初めてとなる名誉師範(100ポイント)となり、今までの活動を称えるため認定証をお渡ししました。山内さんは、3月に高等学校を卒業し、新たなステージに進まれるとのこと。これからのご活躍を心より応援しています。



帖佐小学校3年
中城 颯歩さん



帖佐小学校5年
袖山 悠清さん



初級
10
ポイント達成!

帖佐小学校5年
中城 雅貴さん

1月～3月 ボランティア 活動カード 認定者

Instagramで
市社協の活動を
発信しています!



AIRASHAKYO

ふれあい いきいき サロン交流会

2月1日、始良公民館でサロン活動の充実を図ることを目的に交流会を開催し、市内106のサロンから191名の参加者がありました。市地域包括支援センターから通いの場についてのお話、「アロハ クウ ホメ オハナ」によるフラダンスの披露、「ふれんど薬局」飯山ひろし氏と「特別養護老人ホームさざんか園」中原理恵氏による講演、参加者全員でのピンピン長生き前向きソング体操など盛りだくさんの内容で行いました。



▲講演 サロンで見守る認知症「薬と食で出来る事」
講演終盤の認知症の対応法では、地元で有名なひとみばあちゃんの登場で大盛り上がり

◀(写真上)
ボランティアによるフラダンスの披露
(写真下)
みんなで一緒にピンピン長生き前向きソング体操



もしもの時のための
ボランティア活動保険に加入しませんか？

5月末日までに保険加入された方に限り
加入時に1人あたり100円の補助あり

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償！！

令和5年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
コチラから
(ふくしの保険ホームページ)



保険金額・年間保険料（1名あたり）

団体割引20%適用済／過去の損害率による割増適用

保険金の種類		基本プラン	天災・地震補償プラン	特定感染症重点プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額	6,500円		
	手術 入院中の手術	65,000円		
	保険金 外来の手術	32,500円		
	通院保険金日額	4,000円		
	特定感染症	補償開始日から10日以内は補償対象外(*)	初日から補償	
賠償責任	地震・噴火・津波による死傷	×	○	○
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)		
年間保険料		350円	500円	550円

*3月末までに契約手続きが完了し、前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

<重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆特定感染症重点プランでは中途加入の場合でも補償開始日より特定感染症が補償対象となります。
- ◆年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL: 03(3349)5137

受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03(3581)4667

受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

2月5日、始良公民館で成年後見制度講演会を開催し、市内外から138名の方にご来場いただきました。

講師に、行政書士で社会人落語家の生島 清身氏をお招きし、落語でご講演をいただきました。

「他人事ではないと思った。財産を見直し、子どもたちと話し合いたいと思った。」「広く啓発を進めてほしい。」「エンディングノート、始めてみたいと思います。」などたくさんのお声を頂きました。

創作落語「天国からの手紙」のあらすじ

息子二人、娘一人が見守る中、病室にて母があのだへ。

母は天国へ行き、天国の案内人と出会い、遺産が不動産ばかりで相続人が複数いると相続争いが多いと聞く。そして、ペットの世話をお願いしている向かいのヨシコさんに財産を遺したいときは遺言書が必要なことを教えてもらう。

天国の案内人の指導のもと遺言書を作成し、更に息子・娘にあてた手紙もしたためる。手紙には看取りについての考えを伝えてなかった後悔の念も書き記す。

遺言書と手紙を病室に置いてきて、すぐに天国に戻り、息子・娘の様子を見守る母。最初は言い争いをしていた息子・娘も、母からの手紙を読んで改心。思い残すことはもうないと三途の川を渡ろうとする母。

そのとき大事なことを思い出す…。



▲天神亭きよ美 こと生島 清身氏



▲ 始良市版「わたしのエンディングノート」を無償で配布しています。ホームページからもダウンロードできます。

「あのときこうしておけば良かった…」と後悔しないために

- エンディングノートで「想い」を伝える
- 「死め準備」ではなく「自分らしく生きる」ため
- 想定することで安心感につながる
- 「エンディングノート」にルールなし

気楽に自分流のノートをつくりましょう。

エンディングノートとは？

自分自身について考え、介護や葬儀・相続等どうしたいのか今後のことについて記録を残しておくノートです。エンディングノートを通して将来を想定しておくことで漠然とした不安がなくなります。自分らしい人生を送るヒントや今後利用可能な支援制度を知るきっかけにもなります。

▼成年後見支援センターでは以下のようなことをおこなっています。

広報

- ・ 市民向けの制度普及講演会や研修会を開催します
- ・ 関係機関や専門職への啓発を行います

利用促進

- ・ 制度利用や申立て手続きの支援を行います
- ・ 市民後見人の育成を行います

相談

- ・ 制度利用についての相談窓口になります
- ・ 専門機関へのつなぎを行います

その他

- ・ 関係機関や専門職との意見交換や協議を行います
- ・ 地域の課題やニーズの調査を行います

お問合せ・ご相談は成年後見支援センターへお気軽にどうぞ

市成年後見支援センター(始良市社会福祉協議会内) ☎ 0995-65-7757



香典返し寄付

このたび社会福祉のために役立てるようにとのご趣旨で本会にご寄付いただきました。

故人のご冥福をお祈り致しますと共にこのご温情に込め、社会福祉の増進・充実に努めていきたいと存じます。誠にありがとうございました。

始良地区			
寄付者	故人	自治会	金額
北野良夫	北野ミツエ	寺師	3万円
岡芳樹	岡艶子	西之妻	1万円
片平洋子	片平照巳	青葉台	2万円
淵ノ上芳江	淵ノ上義則	堅野	2万円
重田蔵則	重田タシ	松原上	3万円
宮永浩	宮永美代子	星ヶ山	2万円
中園理絵	福岡俊子	松原上	2万円
森昭子	森紘	高樋	3万円
宮蘭隆一	宮蘭早苗	宮脇	5万円
前田忍	前田幸夫	城瀬	2万円
川越重和	川越玲奈	原方	3万円
内村マサ子	内村久海	中川原	2万円
森永治文	森永フク	鍋倉	2万円
野村重子	野村徳秋	城下	3万円
税所タミ子	税所晴男	上水流	1万円
湯元美代	湯元稲穂	西宮島町	3万円
ー	皆越逸子	十日町	5万円
瀬戸口周二	瀬戸口幸子	住吉	3万円
崎山亮一	崎山キミエ	星ヶ山	3万円
佃タツ子	佃文男	大山	3万円
宮里貞子	宮里護	みさと台	3万円
小坂秋美	小坂利枝	中川原	2万円
石野扶美子	石野武	東	2万円
黒木トヨ	黒木周郎	白金原	3万円
小西勇人	小西ミツル	奥山花	1万円
菊池美保子	菊池秀人	あさひ団地	5万円

一般寄付

次の個人・団体より本会にご寄付いただきました。社会福祉の増進・充実のために活用させていただきます。誠にありがとうございました。

寄付者	金額
始良重富ゆずり葉学級	ー
野口治将	3,878円
堂園昭男	150,000円
ふれあい吹矢クラブ加治木Aクラブ	8,000円
池田四郎	30,000円
蒲生高齢者クラブ北下喜楽会	3,000円
蒲生町招魂社奉賛会	20,000円

物品寄付

寄付者	寄付物品
マルハン加治木店	お菓子・アルコールスプレー
北吉そろばん教室	お菓子・雑貨



勝手ながら敬称を略させていただきます。
非掲載希望の欄には（－）を表示させていただいています。

2023.3.31 福祉あいら (7)



加治木地区

寄付者	故人	自治会	金額
桃木野守	桃木野子ヨ子	桃木野	2万円
末吉洋子	末吉健一	中福良	3万円
上野英浩	上野嘉子	永原	3万円
壹岐敏美	壹岐泰典	萩原	3万円
福元正俊	福元スミ子	新中	2万円
宮内シヅエ	宮内利治	向江町	2万円
牧迫まり子	牧迫達也	西塩入団地	3万円
今西和宏	今西辰男	楠園	3万円
屋所サダ子	屋所敏夫	長谷	2万円
下楠蘭ミヅ子	下楠蘭茂樹	楠園	2万円
岩崎ツヤ子	岩崎司	曲田	3万円
山下憲夫	山下シツ	楠原	3万円
山元啓士郎	山元千鶴子	萩原	3万円
豊釜洋一	豊釜朋子	竹下	1万円
山崎久子	山崎昭	蒲生田(2)	5万円
服部伸子	服部昭吾	下新道	2万円
ー	武井典子	須崎	3万円
今蘭松代	今蘭ミドリ・正浩	下新道	5万円
上田耕造	上田ユリ	下新道	1万円
大野美代子	大野秋夫	弥勒	2万円
有馬俊一	有馬スミ子	西塩入中	3万円
外園洋子	外園影志	天神	3万円
田中久子	田中明男	蒲生田(2)	3万円
ー	山元喜代子	里ノ下	ー
宮下達男	宮下政子	須崎	ー
津曲節子	津曲正行	須崎	2万円
吉村正和	吉村キミ子	里ノ下	2万円

蒲生地区

三角玉子	三角諭	中央B地区	3万円
谷口サチ子	有村カズ子	本長谷	3万円
中島逸夫	中島ナル子	霧島後	3万円
橋口玉子	橋口輝雄	漆下	3万円
高山吉昭	高山正美	北上	2万円
木上峰子	木上洋臣	迫中	ー
田之上廣美	田之上亮一	川東後	3万円
森山敏江	森山保	大迫	1万円
川野幸二	川野夏江	米丸上場	2万円
本村誠	本村ヒメチ	川東中	2万円
上永瀬ミカ	上永瀬幹夫	米丸中村	3万円
西村勉	西村悦子	川東下	3万円
篠原一正	篠原喜美代	本長谷	1万円

〔お詫び〕 前回発行「第51号」の中で故人名に誤りがございました。多大なご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

特別会員

日頃から本会の事業・運営に格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

会員	金額
始良市手をつなぐ育成会	2千円
柏木美智子	2千円

災害義援金

「令和4年8月大雨災害義援金」の受付は、3月31日をもって終了しました。募集に対し、59,014円をお預かりし、全額を日本赤十字社へ送金しました。皆さまのご協力に対し深く御礼申し上げます。

支え合いを身近なところからはじめませんか？

SC 通信
Vol. 9

支え合いマップづくりをご存じですか？

支え合いマップは、地図上に住民同士の関わり合いを線で結び、どのような活動が行われているかなどを抽出するものです。マップを作るのではなく、助け合うための情報を共有することを目的としています。

自治会（班）やいきいきサロンなど、日頃から助け合い活動をしているみなさんが取り組んでいます。

令和4年度実施地域

初…初めて 再…見直し

初 よいもんそ会（ふれあいいきいきサロン）

初 増田自治会

再 はつらつ竜門サロン（ふれあいいきいきサロン）



支え合いマップづくり講座開催します！

いま、地域で広がっている
マップづくりを体験できます。

開催日 令和5年6月29日（木）

時 間 13：30～15：40（受付13：00～）

場 所 市社協 本所2階（宮島町26-19）

対象者 どなたでも

申込はこちら▶



やってみた方の声

- ・サロンで会うけど、どこから来ているか今日知った。地図だと分かりやすい。
- ・災害時の避難についても考えられそう。
- ・そういえば散歩で会いますね。また声かけますね。
- ・微助っ人（ビスケット）活動をやってみよう。
- ・1年経つと状況が変わるね。

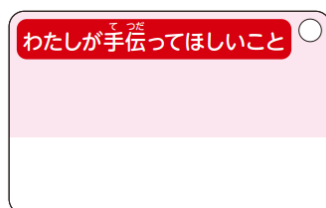
あなたができる思いやりのある行動をしませんか？

ヘルプマークとは援助や配慮を必要としている方々が、そのことを周囲に知らせることができるマークです。内部障害や妊娠初期の方など、外見からはわからなくても援助が必要な方がいます。

ヘルプマークが印刷された「ヘルプカード」もあります。障がいがある方が困った時、緊急の時に、必要な支援や配慮を周囲の人に伝えるためのカードです。いざというときにカードを見せるだけで、「支援が必要な人」と「支援ができる人」をつなぐことができます。

「ヘルプマーク」、「ヘルプカード」は支援や配慮を必要とするすべての人が身につけることができ、障がいの有無や手帳の有無は問いません。受取りは、下記の窓口での交付または郵送での交付となります。

- 1人1枚（無料）
- 申請の際はアンケートの記入にご協力ください



ヘルプマーク



人によって困っていること、手伝ってほしいことは違います。このマークを見かけたら、声をかけるなど思いやりのある行動をお願いします。

交付窓口

- 始良市役所
 - ・長寿・障害福祉課（始良本庁2号館1階）
 - ・加治木ほけん福祉係
 - ・蒲生ほけん福祉係
- 市社協
 - ・加治木支所
 - ・蒲生支所
 - ・始良高齢者福祉センター
- その他
 - ・ハートピアかごしま
 - ・県障害福祉課障害者支援室
 - ・県地域振興局 など